

毎日自分から家庭学習する子に育てませんか？

2学期が始まり、子どもたちは元気に学校での活動を再開して学童やあびっ子クラブもさらに活気を増していることでしょう。中学生も体育祭が終わって勉強へシフトですね。

ふさ子ども学習室には、家で勉強する習慣をつけたい、学校の宿題をちゃんとやる子になりたいと願う小学生や中学生が2学期も通い始めています。ふさ子ども学習室は勉強するところなのに、学校から帰った子どもたちは、なぜ自分から宿題を持って通ってくるのでしょうか。不思議だと思いませんか？ 子どもたちは学校から帰ったら遊びたいはずですよ。それなのに、みんな楽しみに思っ各教室にやってくるのです。スタッフのシニアの皆さんに笑顔で迎えられて着席。ひとしきり今日学校であったことをおしゃべり。楽しく聞いてくれるシニアのスタッフ。そして今日の勉強に入ります。最後は自力で勉強したことをたくさん褒められて帰っていきます。

予習をすれば授業がわかる！ 学習の習慣は低学年から

残念なことに、学年が進むにつれて子どもたちの学力格差が生まれているのが現実です。その原因はさまざま。でも、毎日の授業を楽しみにする気持ちを持つ子どもであれば、ついていけなくなることはありません。そんな子どもになるにはどうしたらいいのでしょうか。方法の1つは机に向かう習慣、つまり家庭学習です。



小学校低学年のうちから、帰宅したらすぐに今日の宿題を終わらせ、明日の時間割をそろえる時に「明日はどんな勉強をするのかな？」と、教科書を自力で読んでみるのです。これが「予習」のはじまり。3～4年生になったら読み取った教科書のなかでわからないところに線を引くようにしましょう。授業では予習で線を引いた部分がわかりたいから、集中して学習に参加しますよね。家に帰ったら、宿題とともに予習してわかったところのワークの問題をもう一度解いて、できることを確認するのです。これをくり返すのが家庭学習。4年生までに身につけたら、子どもたちにとって5～6年生の学習はおもしろくてたまらなくなります！

シニアスタッフによる うれしい全力サポート！

でも、こうした習慣をつけるには、帰宅した子どもたちに寄り添い、宿題を含む1日の学習をふりかえって、「予習」に目を向けるよう家庭でサポートしてあげなくてはなりませんよね。保護者の皆さんにそうした時間の余裕はなかなかないのが現実です。

ふさ子ども学習室では、保護者の皆さんに代わってシニアスタッフが、子どもたち一人一人に寄り添います。やがて家庭学習を自力でできるように。スタッフには元教員の先生たちもいますので、どうしても自力でできないこと、わからないところはお手伝いしてくれますよ！



ふさの風教室スタッフのみなさん

ふさ子ども学習室のご案内



すべての教室で先生が質問に答えてくれる！

勉強が苦手な人、家では勉強が手につかない人に、家庭学習の習慣づけをしてもらうのがふさ子ども学習室の目的です。布佐小、布佐南小、新木小、そして布佐中のみなさん、家の近くにある教室に来て、学習を体験してください。スタッフが皆さんの来室を待っています！



- ◆場所 上町自治会館内
- ◆開室 毎週水曜 午後3時30分～5時30分
- ◆連絡 080-3471-6640 山下



- ◆場所 布佐南近隣センター
- ◆開室 毎週木曜 午後3時30分～5時30分
- ◆連絡 090-9364-5828 駒場



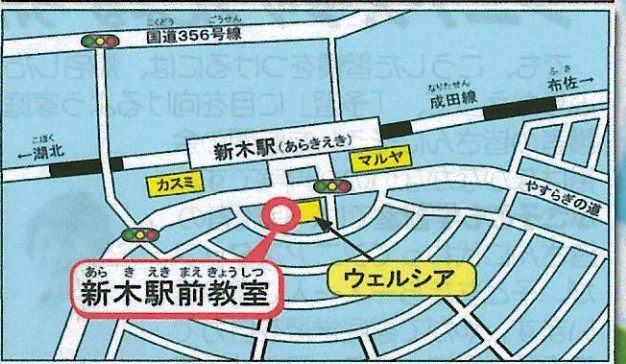
- ◆場所 図書館前『こぱん』裏
- ◆開室 毎週木曜 午後4時30分～6時00分
- ◆連絡 090-7224-3264 影山



- ◆場所 復興会館内会議室
- ◆開室 毎週水曜 午後4時～6時00分
- ◆連絡 090-3907-8417 古賀



- ◆場所 近隣センター ぶさの風・第3会議室
- ◆開室 毎週木曜 午後4時00分～6時00分
- ◆連絡 080-3471-6640 山下



- ◆場所 新木駅前ウェルシア薬局内
- ◆開室 毎週火曜 午後4時30分～6時30分
- ◆連絡 080-3471-6640 山下

募集

学習支援スタッフや見守りボランティアを募集しています。お問合せは山下(080-3471-6640)まで